

平成22年 春の叙勲

熊谷孝志さん（門別本町）が、春の叙勲で瑞宝単光章を受章され、6月22日に役場町長室において伝達式が行われました。

○瑞宝単光章

熊谷 孝志 さん

日高町門別本町（75歳）



昭和33年、門別町消防団に入団以来40年余の永きにわたり、常に職務を自覚し研鑽努力を怠ることなく積極的に職務遂行にあたり、火災、その他の災害の発生に際しては率先垂範、消火、防災にあたられました。

平成7年10月には副団長に就任し、迅速な状況判断と適切な指揮行動により、被害を最小限に食い止め、その実行力と責任感旺盛なことは、住民、団員等しく認め敬意を表するところであり、その功績は誠に顕著であります。



6月22日、役場町長室において伝達式が行われ、日高振興局の田中進也地域振興部長より、叙勲が伝達されました。

熊谷さんは、「周りの人に助けていただいて、受けられた賞だと思っています。」と話し、入団当時は古い型の消防車で木のタイヤホイールであった。出初め式での梯子乗りをやりたいと思い、元旦に入団してすぐに梯子に登った。」と懐かしそうに話していました。町長からは、「おめでとうございます。これからもお元気で、後輩への指導をお願いします。」と祝福されました



今年もスキー場にコスモスの種まき キレイに咲いてね！願いを込めて

6月12日、日高国際スキー場前グラウンドの一角に、町職員組合日高支部の協力を得てコスモスの種蒔きが行われました。

秋には綺麗に咲いてくれることでしょう！

（スキー場でのコスモス植栽は日高地区観光再開発ビジョンに挙げられている事業です。）



「ひだか木もれび農園」で体験学習 日高保育所の園児が苗植えを体験

6月8日、日高地区の「ひだか木もれび農園」で、日高保育所の園児による苗植えが行われました。

この取り組みは、子供たちが自ら体験することで食と農の大切さを伝えることを目的として、苗は下村農園と富川農園から寄贈されました。

園児は3歳児～5歳児10名で、100㎡の畑にサツマイモ、玉ネギ、かぼちゃの苗とジャガイモの種芋を植え付けました。

園児たちは先生の植え方の説明のとおり？、1本1本植えるたびに歓声をあげ、あっという間に植え終わりました。秋には収穫を行う予定となっています。



「富士通北海道システムズの森」下草刈り 社員や家族の方々200人が来町して実施

6月19日、札幌市と帯広市の富士通北海道システムズ社員や小学生などの家族の皆さんが来町し、社会貢献活動の一環として昨年同社が植樹した苗木周辺の下草刈りを行いました。

暑い日差しの中、大型のバスに乗り分けて到着した皆さんは、作業方法の説明を受けた後、早速道具を手にして作業を行いました。

また、ビンゴゲームなどのイベントや日高町の特産品販売なども行われました。



第2回とみかわ吹奏楽フェスティバル開催 迫力と美しい音色のステージで魅了！

6月19日、第2回とみかわ吹奏楽フェスティバルが門別総合町民センターで行われ、富川中学校、富川高校吹奏楽部、もんべつ吹奏楽団による演奏が行われました。

2部構成で行われ、それぞれの団体が3曲ずつ演奏した後は、合同合奏として3曲が披露されました。ステージ場で質問を受けた富川中学校吹奏楽部部長の中田美穂さん(3年)は、「リズムがぴったり合ったときが楽しい。目標は一人ひとりがしっかり音を出して、きれいなハーモニーで演奏すること。」と話しました。

迫力のある吹奏楽のステージに、詰めかけた観客は1曲ごとに大きな拍手を贈っていました。